

「あこがれの自分を目指して ～共に歩む！一人でも翔ぶ！～」

平成29年度 柳津町立西山中学校

# 学校だより

平成29年11月10日(金)発行 第 29 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 柳津町青少年の主張発表大会

4日、柳津中学校を会場に、町青少年の主張発表大会が開催されました。5年生から中学3年生まで、各学年2名ずつ自分の考えを発表します。本校からは、1年生代表で浩太くんが「故郷の自然を守るために」、2年生代表で、未蘭さんが「私の大切な友だち」、3年生からは天斗くんが「あいさつや返事の意義」で出場し、堂々と自分の考えを述べました。

今回のように、4つの学校が一堂に会して行われるようになってから2回目となります。大勢の中で発表するのはとても緊張すると思います。どの参加者も「なるほど」と思わせるような素晴らしい発表でした。



### 第2回合同授業開催

町青少年の主張大会にあわせて、4日、柳津中学校との合同授業を行いました。2回目でもあり、事後のアンケートでは肯定的な評価が多かったようです。一部を掲載いたします。

#### 交流学習アンケート結果

##### 【1年生】

##### 〈西山中〉

- ・1回目より柳津中の子と、仲良くできてよかったです。1回目よりもたくさんしゃべれてよかったです。
- ・2回目だったけどたのしかったです。次の交流学習が楽しみです。
- ・いつもは人数が少ないけど、たくさんいる中で授業できてよかったです。楽しかったです。

##### 〈柳津中〉

- ・西山中学校の人たちが混ざっても普段どおりだったので、合併しても特に変わりはなくすごせるかな、と安心しました。
- ・とてもいい交流学習だったと思います。

##### 【2年生】

##### 〈西山中〉

- ・体育の時間や話し合うときにみんなで協力してできた。前回より話せた。
- ・授業中では理科のときに一緒に考えたりすることができた。普通に話すことはあまりなかった。
- ・人数が多くて緊張しました。体育が楽しかったです。
- ・体育でTボールをしたのが楽しかったです。

##### 〈柳津中〉

- ・西山の人たちと仲良く交流ができたので、うれしかったです。



- ・西山中生との交流学习はみんなで楽しくやれてよかったと思います。
- ・いつもとは違い西山中の先生の授業でしたが、分かりやすくよかったと思います。西山中の子の意見も聞いてよかったです。
- ・少しでも女子が増えてくれたので、いつもと違う感じがして、新鮮でよかったです。保体などでも楽しくできたので、よかったです。

#### 【3年】

##### 〈西山中〉

- ・保健体育では柳中の人と協力してソフトをすることができました。授業はしたことがなかったので、とても楽しかったです。給食でいろいろな話をしながら食べました。とても楽しかったです。
- ・理科では授業でやったところをもう一度復習できてよかったです。数学は新しいところに入り学べてよかったです。とても楽しい学習でした。
- ・緊張してあまり話すことができなかつたのですが、保体でやったソフトボールが楽しくできてよかったです。
- ・ソフトボールでは協力してプレーして、楽しくできたので、よかったです。他の授業も面白かったです。

##### 〈柳津中〉

- ・楽しかった。体育のときや給食のときにいろいろな話ができてよかった。
- ・西山中の生徒と授業ができて楽しかった。西山中の授業も体験することができた。
- ・両中学校の交流により、コミュニケーションがとれてよかった。またこれから統合のことにもつながると思った。
- ・授業を一緒に受けて、いつもと少し変わった雰囲気授業で楽しかった。保体の授業でソフトボールのゲームをやって協力できたし、ものすごく楽しめたし、面白かった。

## 冬の準備終わりました

8日、全校生で植え込み、渡り廊下等の雪囲いをしました。昨年もそうでしたが、12名でできるのか…という不安がありました。心配をよそに、生徒たちは嬉々として作業に取り組み、予定された時間にきっちり終わることができました。

例年ですと撤去は4月になります。「この雪囲いは誰が撤去するのだろう…」と、やや感傷的になりながら作業をしていました。



## 柳津町教育を語る会

# 461個の弁当は、親父と息子の男の約束

22日に町連P主催の「柳津町の教育を語る会」が開催されます。講師は「猪苗代湖ズ」メンバーの渡辺俊美氏。福島県復興支援チャリティーソング「I love you & I need you ふくしま」で第62回NHK紅白歌合戦に出場。RINNAIのCMソング、ANA（全日空）の東北フラワージェットのテーマソング、映画「SC00P」のエンディングテーマソングを担当するなどさまざまにご活躍の方です。

一方で高校生の一息子に、3年間欠かさずに作り続けた計461個のお弁当を紹介した父子の絆を描いた渡辺俊美氏のエッセイ『461個の弁当は、親父と息子の男の約束。』が、NHKでドラマ化されるなど話題を集めています。

当日は、表題の弁当づくりにこめた思いの他、生での演奏も聴けるようです。PTAの方が対象となっていますが、お子様にもぜひ聞かせたい内容とのこと…。講演に親子ともども参加し、親の立場、こどもの立場でその感想を述べ合うのも意味のあることと思います。ぜひお子さまとご参加ください。なお、申込みなしに直接会場においでになっても結構です。ご家族の方もどうぞ…。

「お金を渡すから自分で好きなものを買うか。それともパパがお弁当を作るか。どっちがいいの？」。息子の返事は、「パパのお弁当がいい」。…そんなこと言われたら作るしかないですね！

『461個の弁当は、親父と息子の男の約束。』より

